

対象年度		令和 4年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		イベント・大会開催事業						予算事業名		イベント・大会開催事業費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令					
			10	06	01	20	経常経費						
総合計画体系	未来を担う子どもと 生き生きした市民を育む地域を目指そう						事業の区分	主要事業					
	誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進												
	スポーツ参画人口の増加と環境整備						担当課係等	スポーツ振興課 スポーツ振興係					
事業期間		継続 (年度～ 年度)											
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
各種イベントや大会を開催することにより、スポーツを「する・みる・ささえる」一員として様々な角度からスポーツへ参画する人口の増加を図る。							生涯スポーツの振興・発展のため開催している。						
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】						
・結城市スポーツレクリエーション祭開催 ・結城シルクカップロードレース大会（実行委員会方式で運営しているため補助金を交付） ・中学校各種球技大会開催（バレーボール、ソフトテニス、卓球） ・北関東中学校野球大会開催							・スポーツ競技者 ・スポーツボランティアや審判員 ・沿道応援や保護者などの観客						
							【事業をとりまく環境の変化】						
							様々な角度からのスポーツ振興が求められている。 市スポーツ推進計画のなかで、参加者数の増加を目標としており、そのための内容の充実及び運営方法について検討する必要がある。						
【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】				【令和 6年度 事業内容】					
結城市スポーツレクリエーション祭 結城シルクカップロードレース大会 中学校各種球技大会 北関東中学校野球大会 ラジオ体操・みんなの体操会				結城市スポーツレクリエーション祭 結城シルクカップロードレース大会 中学校各種球技大会 北関東中学校野球大会				結城市スポーツレクリエーション祭 結城シルクカップロードレース大会 中学校各種球技大会 北関東中学校野球大会					
■事業費													
			R02年度		R03年度								
財源内訳	国	庫	支	出	金	0	0						
	県		支	出	金	0	0						
	地		方		債	0	0						
	そ		の		他	0	304						
	一		般	財	源	1,276	7,390						
歳入計（千円）			1,276		7,694								
歳出内訳	節（番号＋名称）		金額（千円）		金額（千円）								
	07	報償費	74		1,416								
	10	需用費	1,167		1,927								
	11	役務費	0		16								
	12	委託料	0		80								
	13	使用料及び賃借料	35		590								
	15	原材料費	0		65								
	18	負担金補助及び交付金	0		3,600								
歳出計（千円）（A）			1,276		7,694								
伸び率（％）					502.97								
備考	総合計画 104ページ 予算書 188ページ												

令和 2年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R02年度	R03年度	R04年度
活動 指標	シルクカップロードレース大会実行委員会の開催	回	目標	5.00	4.00	4.00
			実績	1.00	0.00	0.00
	スポーツレクリエーション祭実行委員会の開催	回	目標	1.00	2.00	2.00
			実績	1.00	0.00	0.00
成果 指標	シルクカップロードレース大会エントリー者数	人	目標	3,700.00	3,700.00	3,700.00
			実績	0.00	0.00	0.00
	スポーツレクリエーション祭参加者数	人	目標	680.00	500.00	550.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	市民がスポーツに親しむきっかけとなるイベントとして今後も必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	イベントによっては各連盟や専門部が主体となることも考えられる。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	実施主体同様、手段についても検討すべきものもある。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	運営の効率化を図り、補助金額について検討を進める。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	イベントの内容によっては、公平性に問題がある場合もある。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	見直しを図ることでより良いイベントとする余地はある。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	内容の改善を図りながら引き続き実施していく。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
・スポーツレクリエーション祭は、気軽にスポーツを楽しめるイベントとして、市民のスポーツ活動の入り口として充実を図る。 ・シルクカップロードレース大会は増加の一途であった参加者数が減少してきているため、参加者の増減を見極め運営方法の見直しや、類似大会と比較した上で独自性を保てるよう検討する。 ・中学校の部活動を対象とした大会は、部活動の在り方や審判員等の協力者数の動向を踏まえ、大会方式や日程について前例にとらわれず検討する。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
実施主体や手段の変更、大会の規模について検討する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 本市が掲げる「市民1人1スポーツ」を進めるうえで、スポーツレクリエーション祭は気軽にスポーツを楽しめるイベントとして重要な役割を果たしている。今後も多くの市民が興味を持ち、スポーツをするきっかけを作っていくよう内容をより充実したものにする。各種大会の実施については、競技人口や競技環境等を考慮し、運営方法や開催内容について検討していく必要がある。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	